

## 体育館にエアコンを 戸倉用地の公園利用を

無会派(日本共産党国分寺市議団)  
中山 こう



《小・中学校の体育館にエアコンを》

今回の一般質問における教育部長の答弁

- ・冷風機では熱中症を根本的に解消するのは難しい。
- ・他市の調査から、(小学校も)断熱工事なしで冷房の効果が期待できる。
- ・小学校の体育館は、全く使わないとは言いがたないが、夏に利用頻度が少ない。

問) 東京都が補助を決定している2021年度までに、小学校も含めてすべての学校体育館にエアコン設置を求める。

答) 小学校で児童の体調管理は担任が適切に対応している。優先順位等を考えて(設置しない

方向も含めて)方向性を検討する。

井澤市長は施政方針で「安全で快適な学校生活を送ることができるよう、学習環境の整備に取り組む」と述べ、代表質問では私の質問に対して、「(小学校は)やらないとは言っていない」と答弁した。

問) 体育館における冷房の効果が確認でき、冷風機では熱中症対策にならないことが判明した。現在、どのように考えているのか。

副市長) 教育委員会の検討を待って最終的に判断する。

\*子どもたちの命と健康を守る熱中症対策は最優先されるべき課題。体育館の使用が少ない

から設置しないという問題ではない。

《市が取得した戸倉公園用地の早期解放を》

問) 地域住民の方たちからも要望が出されているように、取得した土地をいかに早く解放していくのかが、カギになっている。今後の取り組みについて。

副市長) 市民の要望等を考えて、どのように公園用地を活用するべきか、来年度の予算に計上できるように整理したい。

\*その他、待機児童の解消、民間戸の災害時活用、子ども交通安全対策について質問した

## 人口減少待ったなし、課題解決に全力を

自由民主党市議団  
本橋 たくみ



◆新庁舎建設について 本橋) 現庁舎にはエレベーターが第一庁舎にしか設置されていないため障害者や高齢者、ベビーカーなどバリアフリーの観点からも問題があり早期に新庁舎の建設を求めているところである。現状、戸倉用地と泉町用地の2案で検討が進められているが、現用地での場合、業務を継続しながらの建替えとなることから、いざ災害が起きた時、業務継続、災害対応が本当に可能なのか疑問が残る。改めて認識を問う。市) 詳細なシミュレーションはしていないが、現実問題可能なのか調査したい。

◆子どもの安全対策について 本橋) 子どもたちの命が脅かされている事故や事件が多発して

いる。市においても子どもたちの安全対策に万全を期してもらいたい。他自治体ではICTを活用した安全対策が講じられているところもあり、当市においても検討されたいが如何か。市) 子どもたちの安全対策に万全を期していく。

◆がん検診の充実について 本橋) 特定がん検診で40歳以上を対象に胃がんの検査、胃腸レントゲンバリウム検査を実施していただいている。他自治体では、胃カメラの検査を導入しているところもあるようだが、当市においても検討していただきたいがどうか。市) 他自治体の事例を参考に医師会と協議をし、検討を行っていく。

◆まちづくり条例について 本橋) 相続が発生

した際に当条例により農地を多く売却しなければならぬケースがある。また崖線区域についても厳しいとの声もある。条例施行から10年以上経過し、農地を守る立場からも見直しを検討いただきたい。市) 今後のまちづくりにおいて効果的になるよう見直しも含め検討していく。

◆ペットボトルの戸別回収について 本橋) 以前の質問で令和2年度からペットボトルの戸別回収をしていくとの答弁があった。進捗状況を問う。市) 令和2年度のペットボトル戸別回収に向けて予定通り準備を進めている。

## のびのび遊び、過ごせる居場所づくり!

無会派(ここに幸あれ)  
幸野 おさむ



幸野) ◆公園整備に力を入れるべし◆市民一人当たり公園面積は2.47㎡で多摩26市中23位。地域別では東元町0.13㎡、本町0.20㎡、本多0.32㎡、新町0.37㎡、戸倉0.39㎡、光町0.51㎡、高木町0.56㎡、内藤、富士本・・・が深刻。

副市長) 公園整備計画では市民一人当たり5㎡の目標を視野に入れた計画づくりを考える△

幸野) ◆小学校の校庭開放について◆近隣市は子ども達の遊び場として校庭を活用している。

部長) スポーツ団体が利用しており難しいが、提案の趣旨は理解出来る。関係課と研究する△

幸野) ◆こくべぎ農業公園の整備を◆杉並区・武蔵野市の農業公園を見学。府中市も整備予定

部長) 農業振興基本計画や総合ビジョンにはない。現在実施している事業を充実させていく△

幸野) ◆けやき公園の人工芝化について◆多数のケヤキの木が切られる説明は受けていない。

部長) 23本中9本を伐根の上、再移植する。

幸野) 市内北側、唯一の広域避難場所に火気厳禁である人工芝を敷設する事について、専門的な観点から防災アセスメントを実施すべき。

部長) 直火が出来ない事を理由に広域避難場所としての機能が低下するとは考えていない×

幸野) ◆冒険遊び場・プレイステーション◆移転先の施設については前向きに取り組みが進んでいるが、現在地についても都市公園化を図る

事により存続を検討することは出来ないか。

部長) 検討した事はないが、なかなか難しい×

幸野) ◆保育所・学童保育所・不登校対応◆策定中の子ども・子育て支援事業計画で拡充を。

部長) 総合的に考えながら対応を図りたい△

幸野) ◆障がい者の社会教育・生涯教育◆公民館のくぬぎ教室は先進的な取り組み。全国をリードする取り組みを更に進める計画づくりを。

部長) 教育委員会として、引き続き教育ビジョン中に大切な施策の一つとして位置付ける○

○=前向き、△=含み有、×=後向き

## 市役所建設は市民の声とコスト意識を!

無会派  
木村 徳



木村=近年の市の答弁は、問われたことに答えない、答弁資料が手元にない、上司がすぐに代わりに答える、ということが多発している。これは市民説明会でも起きることだ。答弁に臨む責任意識や、人材育成視点の全庁的な徹底を。

答弁=様々な質問を想定して資料を用意し最後まで答弁に責任を持つべきで市長からも指示が出ている。議会ごとにチェックの場も設けたい。

木村=要介護・要支援にならないための取り組みで「フレイル予防」があるが、市は体系的な取り組みが欠如している。特に閉じこもり気味の高齢者は参加の意識や機会が希薄なので、そのような市民へのアプローチを考えるべきだ。

答弁=閉じこもりの高齢者、リスクの自覚が無い方へのアプローチは難しい課題だが様々な団体や関係機関との協力を強めるとともに、わかりやすい取り組みの仕組みを検討していく。

木村=国分寺駅北口広場整備で、ロータリーにバス停ができ、非常に重い負荷が掛かりメンテナンス費用も想定される。バス事業者等にしかるべき維持費負担をしっかりと持たせるべき。

答弁=フリーな乗り入れは認めず、地域貢献も含め協議し、負担を求める合意をする文書を供用開始前に交わしていく。

木村=市役所建設地は住民投票でと改選前から求めているが、現在の状況と今後については。

答弁=今の段階では実施の判断にはなっていないが住民投票事務に関する準備は進めていく。

木村=経費や投票率の問題からも、国政・都政選挙と同時実施での検討を。また、必要面積の算出は最小限にとどめる一方、建設後に50年もたないような旧庁舎のようなことにならない設計施工にすべき。同時に地元業者の協力も求めるべきだ。

答弁=コスト縮減のために面積問題は至上命題の一方、強固で長寿命な建物にする。市内業者の参加は育成の視点からも調整・検討していく。